

## ～ 社会人の扉 ～ 新入社員研修

## ねらい

学生から社会人となり、プロとしての自覚をもつための意識転換を図ります。基本形であるビジネスマナーや報連相の習得をはじめ、企業や組織が求めるこれからの人材となるためのスタート研修です。自身の立場や役割、果たすべきことを明確にし、人間関係の構築やチーム力の向上なども含め、今後活躍する社会人としての成長を促します。

## 期待効果

- ①学生から社会人への意識改革を図ります。
- ②求められるマナーや行動を実践的に習得します。
- ③組織や役割について考え、職場に活かします。

## 講師紹介

【講師】矢田 晴美（やだ はるよし）日本プレミアムスキル 代表講師

映画の寅さんで有名な東京葛飾柴又生まれ。明治大学政治経済学部卒業後、ブライダル会社三松で販売日本一3回。新宿ルミネ店長等歴任。その後ジェムコ日本経営、ユニゾン等で社員教育講師として活躍。専門は営業心理学とコミュニケーション。ちなみに紙芝居「マンガの原点黄金バットの作者は叔父である。プレゼンテーション研修は全国で5本の指に入るといふ講師歴30年以上のプロ講師。「また受講したくなる、すぐに役立つ楽しい参加型」の研修をモットーに、ソーウェイ、実務中心、オーダーメイドを特徴とし大好評を得ている。官公庁、市町村をはじめ、大手企業等への研修実績は3,000回を超える

## 開催要項

開催日時：令和 8 年 4 月 9 日(木)・10 日(金)

2日間 9:30～16:30(9:15開場)

会場：つくば研究支援センター

つくば市千現 2-1-6

対象者：新入社員(中途含む)

(職種・業種・学歴・年齢は問いません)

定員：20 名(先着順)定員になり次第締め切りとなります。

受講料：16,500円/税込(当協会会員)

22,000円/税込(一般)

申込方法：いずれかの方法でお申し込みください。

①右 QR コードから受講申込フォームへ

アクセスして申し込む。

②当協会ホームページ受講申込フォームから申し込む。

折り返し受理確認のご連絡をした後、請求書及び受講票を送付致します。

その他：昼食は各自ご用意下さい。

お申込が定員に達しない等の理由により、中止又は延期する場合があります。



## つくば研究支援センター



- 電車 ひたち野うしく駅→つくばセンター方面バスに乗り換え 15 分  
「二の宮中央」下車徒歩約 10 分  
荒川沖駅→つくばセンター方面バスに乗り換え 15 分  
「産総研つくば東事業所・つくば研究支援センター入口」下車徒歩約 10 分
- バス 最寄りバス停(二の宮中央・産総研つくば東事業所)下車徒歩 10 分  
路線バス学園南循環【右回り】「つくば研究支援センター」下車徒歩 0 分
- 駐車場/約 90 台有 徒歩 5 分(350m)

## お問い合わせ・お申し込み先

茨城県職業能力開発協会 〒310-0005 水戸市水府町 864-4

訓練振興課 TEL 029-221-8647 FAX 029-226-4705 E-mail: seminar@ibaraki-vada.com

## 内容・スケジュール

**1**  
日目

**4月9日(木)**

- 9:30      **開講 ●挨拶**
- 受講生全員自己紹介
  - 挨拶と返事、ラポール
  - 自己と自組織について考える
  - 名刺交換の実践
- 12:00      昼食・休憩
- 13:00      ●グループディスカッション
- 「学生と社会人の違い」
- ディスカッション内容の発表
- 共同体のスタンス
  - 企業や組織は団体戦である
  - 業績尊重のスタンス
  - 自身の役割とやるべきこと
  - 秩序維持のスタンス
  - 報告・連絡・相談の習得
  - 明日にむけて宿題
- 16:30

**2**  
日目

**4月10日(金)**

- 9:30      **開講**
- 宿題:スピーチ発表
  - 相互親密のスタンス
  - 人間関係とコミュニケーション
  - 上司・同僚・社内外との関わり
  - 対話、電話対応、メモ、公私の区別など
- 12:00      昼食・休憩
- 13:00      ●言葉遣いと態度
- 敬語の使い方、身だしなみとマナー
- 自己成長のスタンス
  - 目標をもつことと今後への決意
- 16:30      **終了閉講(修了証授与)**

※研修途中の休憩及び昼食時間がございます。  
※内容は多少変更することがありますのでお含みおき下さい。

<個人情報の取り扱いについて>

ご記入いただきました個人情報については、受講票・請求書の送付及び講師への参照以外の目的には使用いたしません。適切に管理を行い、特段の事情が無い限り本人の同意を得ず第三者への開示提供は行ないません。